

ローカルがいい毎日 /

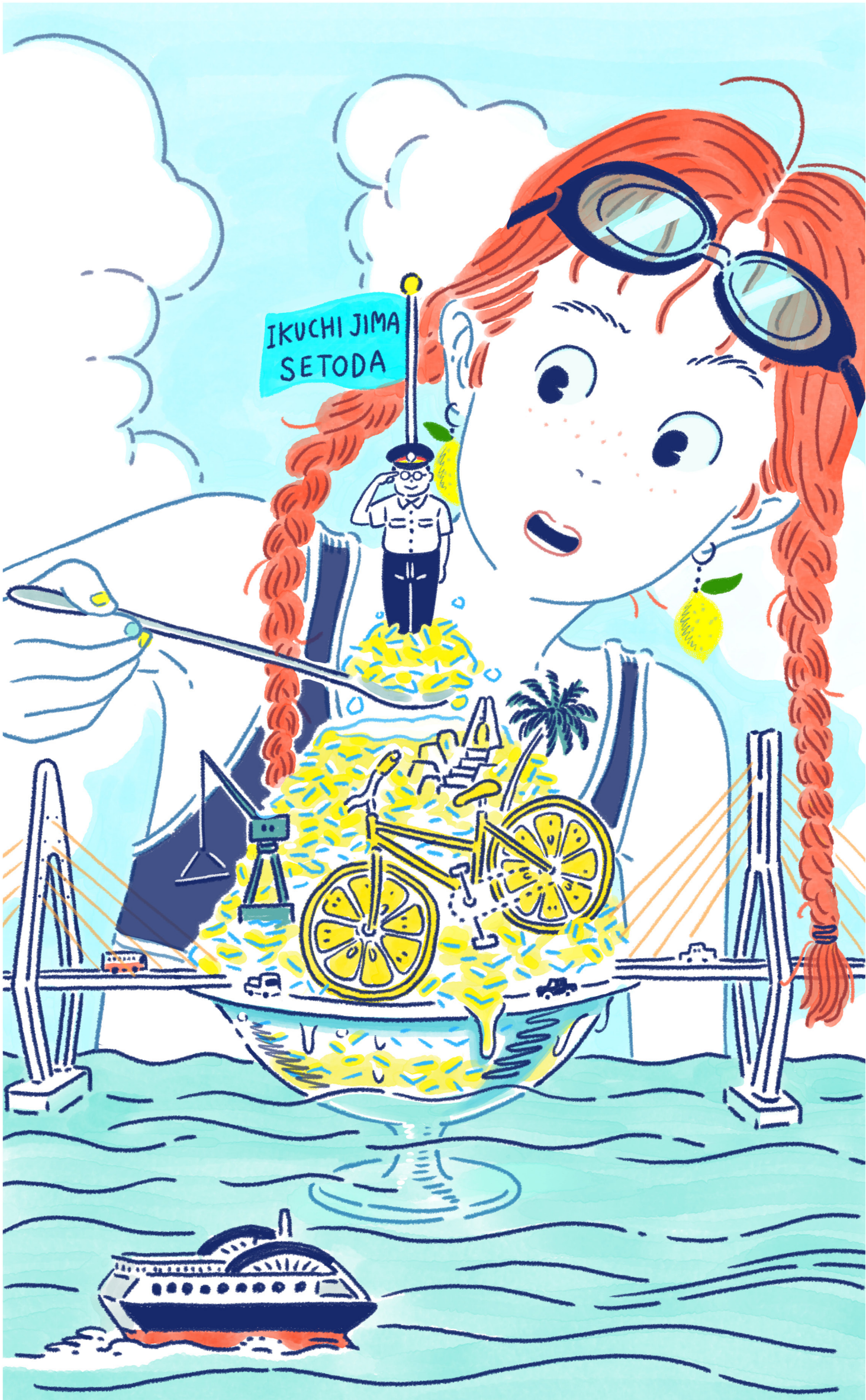
110110

おのえきTIMES

特別号

尾道駅発！ 瀬戸内を電車と船でつなぐ新しい周遊観光

鉄道会社が考えるこれからのまちづくり



かき氷をとかすほどアツい想いがつまったレモンの島。

瀬戸内しまなみ海道「生口島 瀬戸田」で挑む
50年後の島の未来を描く人々



JR西日本の鉄道事業と、地場産業の振興や地域の活性化を目指す創業事業が連携し、瀬戸内エリアのさらなる価値向上を目指す「せとうちパレットプロジェクト」。バラエティに富んだ観光列車、駅舎や駅ビルなどの施設、ホテルや宿の整備、地域の恵みを生かした新商品の開発、プロモーションなどに取り組んでいる。地域の文化や産業、美しい自然に新しいアイデアや視点を掛け合わせることで、これまでにない魅力を続々と生み出している。



2020年10月3日、呉線および山陽線（宮島口～尾道駅間）を走る新しい観光列車「etSETOr」（エトセトラ）」がデビュー。



1



3



2

1.瀬戸内エリア周遊の新拠点として2019年春に生まれ変わった尾道駅。尾道水道を一望できる展望デッキのほか、ホテルや飲食店などがそろう。2.尾道と瀬戸田を結ぶサイクルシップ「ラズリ」。自転車約50台積載できるほか、自転車整備工具の貸し出しなどサイクリストへの想いであふれた船。3.尾道発の自転車ブランド「BETTER BICYCLES」のスポーツバイクが、JR西日本オリジナルのレモンカラーに変身。尾道駅、瀬戸田、福山の各所で貸し出しており、新幹線・航路・レンタサイクルがセットになったお得なきっぷも限定発売中。

岩崎 優

JR西日本 岡山支社
ふさとおこし本部長

地域との連携で
瀬戸内の旅を
もっと豊かに！



JR西日本が取り組む まちづくり事業

JR西日本がまちづくり事業を始めたのは2015年頃。「住みたいまち、訪れたいまちが増えれば、人が動く」という考えのもと、将来的な事業の成長を見据え、沿線の価値向上に尽力しています。まちづくりは、私たちの力で実践できることはありません。地元のみなさまの協力が不可欠。私が所属する「ふさとおこし本部」の役割は、地域のみなさまと一緒に地域おこしをすること。観光スポット、伝統工芸、食といった地域が持つ魅力を発掘し、魅力を高めながら発信する「せとうちパレットプロジェクト」もそのひとつ。様々な取り組みをしています。地域のみなさまと一緒に考えて、新しい商品やサービスが生まれた時が、この仕事をしたいと考えています。

瀬戸内エリア周遊の 拠点となる尾道駅

2019年3月にリニューアルした尾道駅。輸送サービスを提供する単なる鉄道の駅ではなく、食や暮らしなど生活全般のサービスを提供しています。

バスを提供しています。駅が鉄道利用以外のお客さまにも楽しんでいただける場を目指すことは、当社の持続的な発展に不可欠な取り組みです。

さらに、尾道駅は瀬戸内観光において、陸上・海上ルートのハブとなる場所。「E.O.S.E」に拠点を置き、しまなみ海道や広島、岡山、山陰への旅を展開できます。

鉄道と船で提案する 新たな島旅

瀬戸内エリアの中でも、瀬戸田は重要な存在。しまなみ海道は日本で唯一、海峡を自転車で渡ることができるという圧倒的な魅力があります。少し不便に感じられるかもしれませんが、独特な風土や文化を通じて、非日常を感じられるのも島旅の醍醐味。船で島へ渡るという移動手段自体も、アクティビティとなります。あえて島に足を伸ばすことによって、滞在時間が増え、地域での消費拡大も期待されます。

2018年秋には、尾道―瀬戸田をつなぐサイクルシップ「ラスリ」。2020年秋には、広島（宇品）―とびしま海道―しまなみ海道（瀬戸田）―三原をつなぐ観光型

まちとまち、人と人をレールでつなぐJR西日本。JRといえば、鉄道や駅といったイメージが強くありますが、「誰もが訪れたいまち、誰もが住みたいまちと沿線」をつくるさまざまな取り組みを進めています。尾道駅のリニューアルに、JR西日本が目指し、力を注ぐ「生口島 瀬戸田」。島の未来を描くワークショップの開催、明治初期の屋敷をリノベーションしたホテルの開業、サイクルシップの就航など、地域の活性化に向けた動きが始まっています。地域づくりに取り組むキーパーソンに、瀬戸田の今とこれからを語ってもらいました。

鉄道会社が考える
これからの地域づくり

古きを守りながら 新しきを受け入れ 共に創り上げていく



お食事処 わか葉

瀬戸内海で水揚げされたタコやアナゴを使った料理が楽しめる和食店。代々伝わる秘伝のタレで味付けた「アナゴの箱寿司」、瀬戸田産のレモンをたっぷり浮かべた「レモン鍋」がオススメ。

**商店街が結束し
未来を見据えて活動**

しまなみ海道を訪れるサイクリストの増加を受け、移住者や若手メンバーも加わった「しおまち商店街の輪」は2019年に発足。堀内邸がホテルになると聞いた当初、「このままでは商店街が取り残されたまま、まちが変わってしまいかもしれない」という危機感を感じ、商店街が一丸となって取り組もうという想いがありました。

**地元の人が誇れる
まち・島にしたい**

「しおまちとワークショップ」にも参加していますが、飽きる暇がないほど面白いんです。斬新なアイデアが次々と生まれ、それを何とか実現しようと真剣に取り組む熱量。目先の利益を追うのではなく、地域に寄り添い、共に創り上げていこうとする本気度を感じています。地元の人も変化することへの希望と期待を持ち、主体的に参加しています。受け身ではなく、私たち地元メンバーがぶれることのない意志を持つことも大事。すばらしいメンバーと出会い、瀬戸田が変わろうとする瞬間に立ち会えていることは嬉しく、まるで夢を見ているようです。

「しおまち商店街の輪」もワークショップも2年目を迎え、今年は組織を固めていく年。せとうちDMOや行政の担当者が変わることがあったとしても、揺るがない組織をつくっておきたいです。このプロジェクトのゴールがどんなのか、正解が何なのかはまだ分かりませんが、島を訪れた方々からほめていただく機会が多く、島の自然、まちの雰囲気、島民の人情は、自分たちが思う以上に人を癒せるのかもしれないと、わがまの魅力を再認識しています。進学や就職で島外に出たとしても、帰ってきたと思える島に、出身者が誇れるまちにしたい。そして、未来を考え、良いと思うことを実践し積み重ねていく中で、地元の人にも「まちが良くなった。元気がになった」と思ってもらえるまちづくりを続けていきたいです。



1.明治初期に建てられた豪商屋敷・堀内部は改築してホテルへと生まれ変わる。2021年に開業予定。2.多種多様な人々が参加する「しおまちとワークショップ」。3.尾道と生口島を結ぶサイクルシップ「ラズリ」などが停まる瀬戸田港。



**瀬戸田の一員として
がんばりたい**

今回のプロジェクトにおける私たち行政の役割は、内藤さんをはじめ外から来られた人と地元の人とをつなぐこと。地元の人が必要にしたいもの、ことを守りながら、みんなが同じ方向を向いていけるよう、クッション材になれたらと思っています。

ワークショップには、個人、企業、地元の人、リターン・ターンの人：年齢も職業も多種多様な人が参加しています。それぞれの立場で瀬戸田について考えてくれることが本当にありがたく、感謝があります。今の瀬戸田には、本気でまちのことを考える人たちが集結し、地元の人も「やってみたい」「何かしたい」という思いがどんどん前に出てきてい

るような気がします。一人ひとりが、50年先、100年先のまののために何ができるかを考え、形にしようとしています。小さなまちだからこそ、一丸になれる。地域のネットワークや人間関係がすごく役立っています。

私は瀬戸田で生まれて瀬戸田で育ち、現在も瀬戸田で暮らしています。私を含め、まちのみんなはこの島が大好き。地域に育ててもらったのだから、人が何かをしてくれるのを待たなく、何かをしてあげるのではなく、瀬戸田の一員としてがんばりたい。みんなが主役です。ワークショップをはじめ、まちづくりに関することはとにかく楽しいし、私にとってはライフワークのようなもの。仲間を増やしながら、いろんな人たちを巻き込んでいきたいですね。

**交流を受け入れる
おおらかな島の人々**

北前船が行き交い人の往来がはるか昔からあったこのまちには、地元を大切にしながら、地域外の人を受け入れてきた歴史があります。観光客はもちろん、造船業のために遠方から来る職人たちを受け入れ、移住者の人々とともにまちがつけられてきました。船が人、もの、文化を運び、交流する、ことが文化の一つとして当たり前にあったんです。

もっと多くの方に瀬戸田を知っていただき、島の魅力を感じてもらいたいです。島の暮らしに触れて、「また来た」「もうここに過ごしたい」と思ってもらえたら嬉しいですね。瀬戸田だけでなく、しまなみ海道全体にこの熱が広がることが願っています。



グリーンスローモビリティー

「しおまちとワークショップ」に参加した『本四バス開発株式会社』が、ワークショップでの企画提案を踏まえて運行。尾道市とJR西日本などが連携し実現した期間限定プロジェクト。



**鉄道の運転士から
“まちづくり”へ**

JR西日本入社後は、車掌や運転士などの現場業務を担っていました。30歳を機にもっと社会に貢献したいと想い、プロジェクトや予算のマネジメントを担当。現在は、広島支社の地域共生室とせとうちDMOを兼務しています。せとうちDMOでは、地方創生観光ファンドの資金を運用するのが私の仕事です。そして、地域共生室は地域づくりのためなら何でもやる組織。とはいえ、地域を育て、盛り上げていくためには、地域の自治体や事業者と同じ方向を向いて取り組むことが大切です。訪れたいまち、住みたいまち、そして会いたい人がいることで自然と移動は生まれ、それはJRにとっても大きなメリットになります。

**地域が一丸となり
未来へ向かう瀬戸田**

瀬戸田でプロジェクトが動き始めたきっかけは「堀内邸」という豪商屋敷を地域の財産として活用したい」と相談を受けたことで

ここで事業をしたい人、何かに挑戦したい人たちの夢が叶えられるような地域づくりをしよう。そんな想いをもとに、行政や商店街のみなさんと一緒に始めたのがしおまちとワークショップ。地域の方々と1年ほど構想を練りました。外から来て勝手に進めるのではなく、しっかり相談しながら地域の方のペースに合わせて時間をかけて進めることを大切にしています。まずはみんなで同じ方向を向く、ということをやりとやりたかったんです。地域が抱える課題は何か、どんなポテンシャルがあるかを見極め、そこで生まれたアイデアを実現していく。昨年は「住みたい街、しおまち。レモンとアートと人情と。」という商

店街のビジョンが見えてきました。今年はデザインの視点から商店街を賑やかにしていきます。子どもたちが将来帰ってきたくなるようなまち、新しいチャレンジができるまち。それを実現するために事業を誘致し、ユニークな人材が活躍できるようにするのが私の役割です。

そして、何よりの魅力は、外の人を自然に受け入れてくれる風土があること。これまでの歴史の中で、外部との交流が当たり前になったからでしょうか。ワークショップには、個人も企業も、地元の人でも外部の人でも、みんなが瀬戸田に可能性を感じ参加してくれていて、関わってくれる人みんな、瀬戸田が好きで楽しいと言ってくれます。

今、瀬戸田の町は堀内邸をはじめ、各所で工事が実施されています。でもそれは嫌な騒々

訪れたくなるまちは
人をハッピーにする

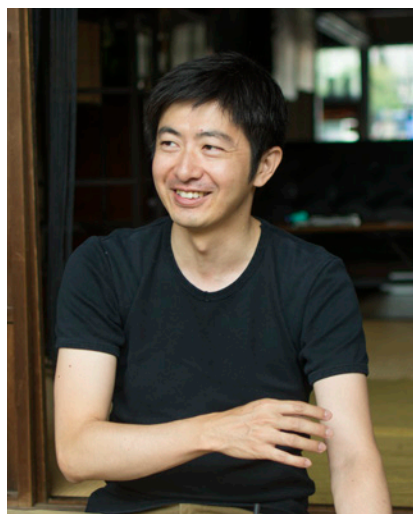
瀬戸田は、車、自転車、船などいろんな交通手段で訪れることができる場所。滞在を促す旅を提案できる最適なモデルです。

「また来たい」と思っています。訪れたいまちが増えれば、みんなハッピーになるはず。瀬戸田はもちろん、たくさんの方の地域を元気にしたいです。

みなさんが夢を叶える場所になるよう私力になりたいです。さらに、行きたいまち、住みたいまちにしたい。瀬戸田を訪れた方に「いつかここに住みたい」「また来たい」と思ってもらいたいです。訪れたいまちが増えれば、みんなハッピーになるはず。瀬戸田はもちろん、たくさんの方の地域を元気にしたいです。

しおまちとワークショップ
https://shiomachi.jp

しおまち商店街を中心に、瀬戸田の地域活性化を目指すワークショップ。今年のテーマは「商店街のデザイン」。デザイン講義や空き物件のシャッターを塗りかえるワークショップを開催する。



せとうちDMO
JR西日本 広島支社地域共生室
総合企画本部(MaaS推進部)

内藤 真也

想いをひとつに！
みんなの夢が叶う
地域をつくる



尾道駅を起点にはじまる 鉄道と船を組み合わせた旅

JR尾道駅
岩本圭司 駅長

瀬戸内に暮らす地元の人にとって、日常の中に船があるのは当たり前のことかもしれません。が、「船に乗る」旅」と感じる人はたくさんいるのではないのでしょうか。瀬戸田でさまざまなプロジェクトが活発に動き、新たな魅力が生まれることで、電車と船を組み合わせた旅を楽しむ人はさらに増えるでしょう。瀬戸田の良さは一度訪れただけでは体感しきれないと思います。ぜひ泊まって、ゆっくりと堪能してもらいたい。船から眺める尾道のまちも最高です！駅員は、島を訪れる人々を尾道駅で迎え、そして見送ります。快適に利用していただけるよう、あくまで黒子に徹するのが本分ですが、尾道で働くことに誇りを感じながら業務を全うしたいと考えています。

電動アシスト付自転車でスイスイ！
快適な自転車でしまなみ海道をお楽しみください！

しまなみE-BIKEらく旅パス

広島県誘客促進支援事業を活用した割引プラン
大人（中学生以上）

2,000円（割引後） 2021年2月末まで
4,500円（割引前）

パスに含まれているもの

- E-BIKEレンタル（1日間）●駅前渡船乗船（1回）
- 瀬戸田航路乗船（1回）



※9月末までは中国5県と愛媛県在住の方限定



販売元・お問合せ：おのなび旅行社（一般社団法人尾道観光協会）
TEL：0848-36-5495 <https://www.ononavi.jp/fan/onotabi/>

JR PREMIUM SELECT SETOUCHI

瀬戸内育ちの果実でつくった「瀬戸田レモン CHU-HI」



税込180円/1本

セブン-イレブン ハート・インJR尾道駅店
オンラインショップ「岡山駅ナカお土産ショップ」で発売中



ご購入はこちらから

三原農業協同組合とJR西日本岡山支社は、瀬戸田エリアのさらなる地域活性化を実現することを目的に「レモン等瀬戸田地域振興に関する協定」を締結しました。
詳しくは「ふるさとおこしプロジェクト」HPへ。



<https://jr-furusato.jp>

地域のものを選び集めた尾道のパントリー 「おのまる商店」のオンラインストアがスタートしました！

尾道や広島などの瀬戸内地域から、美味しく安心して食べられるジャムやお菓子といった食品、調味料など、暮らしに身近なものをスタッフが選んでいます。尾道旅の思い出の味も、全国からご注文いただけます。また、季節ごとにおのまる商店が提案するおすすめ商品は、贈り物にも、ご家庭用にもおすすめの品々です。



<https://onomaru.stores.jp>



おのまる商店オリジナルアイテムも
オンラインで購入できます

尾道駅店舗情報

※新型コロナウイルスの影響により、営業時間に変更となっております。詳しくは各店舗にお問合せください。

2F



ONOMICHI TOM'S SANDWICH & BAR

☎ 0848-29-9332 ☎ 11:00-18:00 (L.O. 17:30)

📷 toms_onomichi



2F



エムスリーホステル

☎ 0848-29-9330 ☎ [チェックイン] 15:00-22:00

<https://m3hostel.com> [チェックアウト] 10:00

📷 m3_hostel



1F



おのまる商店

☎ 0848-29-9334 ☎ 10:00-18:00 (カフェ L.O. 17:30)

<http://onomaru.com>

📷 onomaru_shouten



1F



食堂ミチ

☎ 0848-29-9337 ☎ [平 日] 昼 11:00-14:00

夜 17:00-22:00

📷 michi_onomichi [土日祝] 11:00-22:00



1F



セブン-イレブン ハート・イン JR 尾道駅店

☎ 0848-22-4521 ☎ 5:30-23:30



1F



観光案内所

☎ 0848-20-0005 ☎ 9:00-18:00

📷 12/29~12/31 English OK

